

平成21年度 長太小学校教育指針

1 学校教育目標

自ら学び 心豊かに たくましく生きる子どもの育成

2 めざす学校像

生き生きと学びあう学校

- ・なかまとともに、より良く伸びようとする学校
- ・わかる喜び、できた喜びが味わえる学校
- ・保護者や地域から信頼される学校

3 めざす教職員像

- ・子どものより良い成長を願い、やさしさと厳しさをもってかかわる教職員
- ・学校教育目標の達成にむけ、一丸となって指導に取り組む教職員
- ・自己の職能を伸ばすために研鑽を積み、互いに切磋琢磨する教職員

4 めざす子ども像

① よく考え、進んで学ぶ子

- ・学習の仕方を身につけ、進んで学ぼうとする子
- ・人の話をよく聞き、自分の考えをもつ子
- ・自分の思いや考えを、言葉や文字などでの的確に表現できる子

② 自分も人も大切にする子

- ・自分自身を大切な存在であると思える子
- ・人を大切に思い、思いやりをもってかかわる子
- ・学校のきまりや社会のルールを守って行動する子

③ ねばり強く、たくましい子

- ・自分の決めたことを、最後までやりとげようとする子
- ・自分の役割や係の仕事を、きちんとやりとげる子
- ・嫌なことやできないときにもくじけず、がんばる子

5 経営方針

一人一人が安心して、自らの力を向上できる学校づくりを進める。

- ① 学力保障の面から基礎学力の定着を図る。
- ② 自他を大切にできる心や、共に生きる心の育成を図る。
- ③ たくましい心と体の育成を図る。
- ④ 学ぶ意欲の向上を図る。
- ⑤ 家庭・地域と連携を密にし、信頼関係に基づいた教育を推進する。

6 指導方針

- ・全職員が協力し、教育の推進・充実に向け工夫・改善を図る。
- ・一人一人としっかりと向き合い、必要な指導をていねいに行い、見届けていく。

(1) 学習指導の充実

- ① 読み・書き・計算の基礎的な学力の確実な定着を図る。
- ② 授業改善のための指導体制の工夫・改善を図る。
交換授業，合同授業の実施
- ③ 研究教科を中心とした授業公開を行い、指導力の向上に努める。
- ④ 学び方とともに意欲の向上をめざし、指導の工夫・改善を図る。

(2) 心の教育の充実

- ① 体験活動や副読本を基に、子どもたちの心に響く道徳教育・人権教育を推進する。
- ② 自分も大切な一人であるという自尊感情の育成を図る。
- ③ 一人一人大切な存在であることや、人とつながることの指導を充実する。
- ④ 特別な支援を必要とする児童に対する理解教育を推進する。

(3) 生徒指導の充実

- ① 話を聞くことや自分の思いを伝えること、いじめを許さないなかまづくりを進める。
- ② ルールやマナーを守るなどの規範意識を育成する。
- ③ あいさつ・清掃指導の充実を図る。
- ④ より良い学級づくりに向け、学級集団を鍛える。

(4) 社会性の育成

- ① 縦割り活動や発表会などの集会活動を充実し、一人一人を認めたり、成就感を味わわせたりする活動を積極的に進める。
- ② さまざまな人とかかわる場を設定し、人の生き方・考え方に触れる。

(5) 特別な配慮の必要な児童に対する指導の充実

- ① 校内委員会を中心として体制づくりを進め、個の課題に応じた支援を工夫する。
- ② 個別の指導計画、支援計画の作成を進め、個の特性に応じた教育を進める。

(6) 健康・安全教育の推進

- ① 運動の楽しさや体力の向上に向けた取り組みを進める。
- ② 食育を計画的に推進する。
- ③ 安全教育を計画的に推進する。

(7) 開かれた学校づくり、地域ぐるみの教育の推進

- ① 学校の教育活動や子どもたちの現状を積極的に発信し、学校理解を深めるとともに、学校支援の輪を拡大する。
- ② 学習支援ボランティアや外部人材を積極的に登用し、教育活動の充実を図る。
- ③ 家庭学習の定着や規則正しい生活習慣の確立（早寝・早起き・朝ご飯など）に向け、保護者との連携を進める。

(8) 教育環境の整備

- ① 潤いのある教育環境をめざし、より良い環境づくりを進める。
- ② 安全な教育活動のための教育環境の整備・充実を図る。

(9) より良い学校づくりのためのシステムづくりの構築

- ① 学校評価システム、学校経営品質等を有効に活用し、学校改善に生かす。
- ② 課題に対応し、より良い教育活動・学校運営に向けたシステム作りを行う。